

高砂荘新館だより 2018・4月号



平成30年4月1日より介護報酬改定となり、施設サービス費が変更になります。別添えのお知らせをご覧ください。よろしくお願いいたします。

3月2日平出幼稚園にひなまつり訪問に伺いました。
かわいい園児のお遊戯を見せてもらいました。



おゆうぎ会



4月

5日	歯科往診 リリムジカ
10日	バンド演奏ムーンライト
11日	本館入居者健康診断
12日	新館入居者健康診断
13日	ホーム喫茶
16日	若劇団
17日	理容・傾聴わらく
19日	歯科往診 リリムジカ
27日	茶道クラブ
天気の良い日は お散歩しましょう！	

「いろいろ仕舞い込んで困るのよね～」

認知症になると、自分の物と人の物の区別がつかなくなったり、似たようなものがあると自分の物と勘違いしてしまったりすることがよくあります。また、ティッシュペーパー、汚れた下着、お菓子の包み紙などをたくさんしまいこんでいることもあります。このような時、汚いからと言って黙って捨ててしまったり、取り上げてしまったりするとどうでしょう。「盗まれた、取られた」と言って、逆に認知症状が進行してしまったり、またとられてしまうと思って、収集がひどくなったりする可能性が高くなります。集めてしまう理由には、「自分の物に似ている、自分の物かと思った、もったいないから、また使うから、汚れていて恥ずかしい」など理由はそれぞれかもしれませんが、その人が抱く感情を理解して、無理に取り上げたりせず、「私も使いたいから分けてもらえるかしら？」「みんなで使えるように、この箱に入れましょう」などと声をかけたり、汚れている物をしまっているようならば、「きれいなものを用意しましたから、交換しましょう」などとその人がその物に持っている感情を大切にしながら対応することが望ましいでしょう。